

第二十六回帝國議會
衆議院

關稅定率法改正法律案委員會會議錄(速記)第十回

會議

明治四十三年二月二十二日午前十時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

野田 卯太郎君	紫垣 一雄君	淺羽 靖君
石田 孝吉君	千早 正次郎君	綾部 惣兵衛君
木村 良君	藤井 善助君	村松 恆一郎君
早速 整爾君	小川 平吉君	大久保弁太郎君
太田 清藏君	武藤 金吉君	石橋 爲之助君
森田 勇次郎君	高橋 光威君	山本 悌二郎君
田中 龜之助君	鹿島 秀賢君	秋岡 義一君
千田 軍之助君	井上 角五郎君	箕浦 勝人君
村上 先君	川真田德三郎君	川村 曄君
鷺田 土三郎君	長島 鷺太郎君	高山 長幸君
翠川 鐵三君		

出席政府委員左ノ如シ

外務省通商局長 萩原 守一君
農商務省商務局長 大久保利武君
農商務省參事官 岡 實君
委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ
大藏技師 矢部規矩治君
大藏技師 阪口武之助君
農商務技師 莊司市太郎君
大藏技師 早川 繁雄君
農商務技師 大山清一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
關稅定率法改正法律案

○委員長(野田卯太郎君) 開會致シマス、十六類全部ヲ問題トシマス——大久保君

○政府委員(大久保利武君) 昨日石橋君カラ製鐵所、製品賣買價額ニ付テ御話ガアリシタガ、ソレニ付テ一應御答致シマスガ、御問ノ通りデゴザイマスカラ左様御承知ヲ願ヒマス

○石橋爲之助君 價ハナイノデスカ

○政府委員(大久保利武君) 輸出入ノ價額ニ依ッテマス

○石橋爲之助君 製鐵所ソレ自身ニハ、價ハ有ッテ居ラヌノデスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 例ニ依ッテ十六類ノ大體ノ說明ヲ致シマス、十六類ニハいろ／＼ノ諸機械ガ包含シテ居リマス、第一ニ懷中時計、置時計、掛時計等ノ稅率ハ今回ハ從量稅ニ致シマスガ、稅率ノ標準ハ金銀時計ニハ四割五割ノ稅率ヲ維

持シテ居リマス、部分品ノ方ヘ參リマス、日本デ出來ナイ細イ「パネ」デアルトカ、懷中時計ノ時間ノ書イタル文字板ト云フヤウナモノハ、日本デ出來マセヌ、而シテ今日デハ時計ノ製造業ハ内地デ發達致シマシテ、大抵ノモノハ日本デ出來ル、日本デ出來ナイトコロノ「パネ」類、文字板ナドハ外國カラ輸入致シマシテ、日本デ懷中時計ノ製造ガ行ハレテ居ルノデアリマスカラ、此點ヲ參照致シマシテ稅率ヲ按排致シマシタ、ソレカラ雙眼鏡デアルトカ、望遠鏡デアルトカ云フモノニ至リマシテハ、或種類ノモノハ日本デ出來マスガ、ムツカシイモノニ至ッテハ日本デ出來ナイモノガアリマスカラ、望遠鏡ノ如キハ割合ニ低イ稅率ヲ適用シテ居リマス、望遠鏡ハ現行デハ二割デアリマスガ、改正案デモ二割デアリマス、其外尺量衡ト云フヤウナモノモ大體變リマセヌ、其外瓦斯計、水量計、寒暖計等ハ大抵日本デ出來マス、ソレカラ壓力計、電池、醫療機械等モ大概内地デ出來ルヤウニナッテ居リマス、ソレカラ寫眞機械デアリマスガ、是ハ現行モ五割デアリマスガ、改正案モ大體之ヲ襲用シテ居リマス、唯寫眞機械ノ「レンズ」ノ如キニ至リマシテハ、内地ニ於テ製造ガムツカシイモノデアリマスカラ、稅率低メデアリマス、樂器其他モ現行稅率ト變リハアリマセヌ、電信機、電話機モ、今日デハ日本デ皆出來ルト申シテ宜シイ位ニナッテ居リマス、ソレカラ五百六十一ニ鐵道ノ車輛ト云フモノガアリマスガ、是ハ鐵道ノ貨車客車ノ組立デ出來タルモノガ入ルノデアリマスガ、今日ハ外國カラ貨車ナドノ組立デタモノハ輸入致シマセヌ、箱ノ組立ハ皆日本デアルコトニナッテ居リマス、故ニ輸入ノ必要ガナイコトニナッテ居リマス、次ノ五百六十二ニ行キマス、外國カラ輸入スル鐵道機械ノ部分品、鐵道車輛ノ部分品是等ハ輸入サレテ居リマス、是ハ御承知ノ通り大體鐵道原料トシテ造ルモノデアリマス、尤モ機關車ノ如キニ至ッテハ銅ノ管ナドヲ使ヒマスガ、大部分ハ鐵デアリマス、此鐵ノ板トカ棒トカ云フモノハ一割五分ニ改正致シマシタ、車輛、車軸等ニ使ヒマスモノハ多クハ銑鐵デ七分五厘ノ稅ヲ課シテ居ルモノヲ入レマシタ、細工ヲ加ヘテ車輛、車軸ニ造ルノデスカラ、ソレト權衡ヲ取リマシテ二割ト致シマシタ、是ニハ現行協定稅率ガ行ハレテ居リマス、從價五分ト云フモノガ行ハレテ居リマスガ、是等ノ製造ハ技術上ニ於テハ左程困難ナモノデハナイノデ、内地デ將來製造ノ出來ルベキモノト見テ、從價稅率ヲ二割ニ定メタルデアリマス、ソレカラ自働車、自轉車ハ割合ニ稅ガ高フゴザイマス、御承知ノ通り自働車ノ如キニ至ッテハ、今日デハマダ大部分個人ノ娛樂用ニ供セラル、モノデアリマス、サウ云フモノハ自カラ高イ稅デ宜シカラウ、併シ自働車ノ部分品ハ機械其他ヲバラ／＼ニシテ部分品ガ入ッテ居リマス、是ハ内地デ組立テルモノデアリマス、車ニ造ッテ乗ルバカリニナッテ居ルモノハ、五割ヲ取リマスガ、部分品ニハ二割ヲ取ルコトニ致シテ、内地デ自働車ノ組立ノ出來易イヤウニ致シデアリマス、ソレカラ其次ニ五百六十八ニ船舶ト云フモノガアリマス、是ハ一ト二ト區分致シマシテ、一ノ方ハ總噸數一噸ニ付テ十五圓ヲ課稅スル、其他一ニ入リマセヌ「ボート」デアルトカ「サンパン」デアルトカ云フ木造ノ小サナモノガ二ニ入リマス、是ハ現行デハ從價一割ニナッテ居リマスガ、船ノ價額ヲ適當ニ評定シマシテ、適當ニ課稅スルノハ餘程困難ナコトデア

リマス、故ニ船ニ付テハ大抵汽船デアレバ一噸ノ製造費用ハドノ位掛カルト云フコトガ極デ居リマスカラ、從量稅總噸數一噸ニ付テ十五圓ト云フ稅率ヲ極メマシタ、五百六十九ノ汽罐、是ハ御承知ノ通り蒸汽ノ釜デアリマスカ、此製造業ト云フハ近年内地デ大ニ發達致シマシテ、東京始メ大阪各地ノ鐵工所或ハ製煉所等デ蒸汽機械ト云フモノハ、ズン／＼出來ルヤウニナツテ居リマス、其點ヲ見マシテ其蒸汽汽罐ハ少シ稅率ヲ高メマシタ、最早内地デ出來ルモノデアルカラ、成ベク此汽罐ノ製造業ノ如キヤリ易イヤウニスルガ宜イト云フコトデ、少シ割合ヲ強メマシタ、其外五百七十一ノ汽罐ノ部分品、附屬品ト云フモノニ一割五分又二割ノ稅率ガ概メデアリマスカ、一割五分ノ安イ稅ヲ課シデアリマスカ、未ダ内地デ製造ノ困難ナルモノデアアル、二割課稅ヲ致シタ分ハ是ハモウ出來得ルモノニ一割ヲ課スルコトニナツテ居リマス、ソレカラ、五百七十三ニ鐵道機關車及機關車用炭水車、斯ウ云フモノハ一割ニナツテ居リマス、是ハ前二鐵道ノ車輪軸ノ說明致シタト同様ナ理由デ一割ノ稅率ヲ課スルコトニ致シマシタ、其外蒸汽瓦斯機關、石油機關、發電機、電動機、ソレカラ原動力機ト結合シタル發電機ト云フヤウナ機械ノ種類ニ至リマシテハ、御覽ノ通り各品ヲ澤山ニ細別致シマシテ、一箇ノ目方ノ大キイモノト小キイモノト區別致シマシテ、ソレ／＼稅率ヲ按排致シマシタ、目方ハ小キイモノハ比較的百斤ノ割合ニ強ク當ルト云フヤウニ、大キイモノハ輕ク往クヤウニ致シテ、同ジク二割ヲ課スルコトニ致シマシタ、是等瓦斯機關、石油機關、發電機、電動機ト云フモノハ段々日本デ出來掛ツテ參ッテ居リマス、此機關ノ原料ハ主ニ鐵デアリマス、鐵ノ稅率ヲ前回申述ベタヤウナ割合ニ定メレバ、二割位ガ相當デアラウト云フコトデ二割ト致シマシタ、ソレカラ五百八十二「クレイン」五百八十四「キヤブスタ」ウインチ、五百八十五淺溝機械、斯ウ云フヤウナモノ、是等ハサウ製作ニ困難ナルモノデハナイノデ、日本デモ製造ガ出來ルヤウニナツテ居リマスカ同ジク一割、ソレカラ五百八十八ノ縫衣機、是ハ「ミシン」デアリマス、亞米利加等カラ澤山入りマス、是ハ御承知ノ通り一ノ機械デアリマスケレドモ、是ハ各個人ノ家デ銘々使フトコロノ機械デアリマス、又機械ノ構造ガ前ニ列ベマシタモノニ較ベマスト、幾分精巧ニ進シテ居リマスカ、少シ稅率ヲ強メテ一割五分ト致シマシタ、ソレカラ五百九十二「往キマス」唧筒デアリマス、是ハ鐵製ノモノガ多イデアリマスカ、量モ最早製造ノ困難ナルモノデアリマセマカラ、各地ノ鐵工所デ幾ラモ出來ルヤウニナツテ居リマス、是モ別ニ前ノモノト變ツタモノデアリマセマ、ソレカラ五百九十六ニ包含サレマスコノハ、是ハイロ／＼ノモノヲ包含シテ居リマスカ、是等ハ未ダ日本デ製造ガ出來マセノデ此一カラハ、九、十二ナルモノハ日本デ製作ガ出來マセマ、仍デ是ハ原料品ノ稅ト比較シマスト、一割五分ト云フノハ高低ノ順序カラ言ヒマスト低イヤウニ見エマス、併シ是ハ未ダ内地デ出來ナイモノデアアル、而シテ是ハイロ／＼ノ製造工業ニ缺ク可ラザル機械デアリマスカ、其稅率ハ低クナクッテハナルマイト云フノデ一割五分ト致シマシタ、其次五百九十七紡績機械、是亦内地デハ出來マセマ、皆輸入ヲ仰イデ居ル、ソレカラ五百九十八ノ織布機デアリマス、是モ製造ハ出來マセマ、同ジク前ノ理由ニ依ッテ一割五分ト云フ低イ稅率ニ致シマシタ、六百「メリヤス」機械是等ハ内地デ出來ルモノデアリマス、故ニ二割ヲ適用致シマシタ、六百一ノ絲布染色機械、ソレカラ製紙ノ機械、製紙準備機械、是等ハ内地ニ於テ製

造ハ困難ナルモノデアリマス、印刷機械、是ハ小キイモノハ日本デ出來マシテ支那方面ニ輸出ヲ致シテ居ル位ノモノデアリマス、唯大キイ特種ノモノニ至ッテ出來ナイモノモアリマス、ソレカラ六百五十二至ッテハ機械部分品ヲ此處ニ網羅致シマシテモイロ／＼ノ品物ガ入りマス、大體前來說明致シマシタヤウナ趣意デ、内地ニ於テ出來ルモノハ強クシテ二割、内地デ製造ノ困難ナルモノ、現ニ出來テ居ラヌモノハ一割五分、六百五ノシマイノ方ニ竝ベデアリマス、一割五分ト云フヤウナモノハ、是ハ未ダ内地デ出來ナイモノデ、故ニ比較的稅率ヲ低メテ一割五分、斯ウ云フコトニ致シマシタ、極ク大略申上ゲルト唯今申上ゲタヤウデアリマス

○石橋爲之助君 千ヨット確メテ置キタイデスカ、五百四十二至五百四十四ノ電氣ノ計量器デアリマス、是ハ「ボーター」ト「ステーションナリー」ノ二種類アリマスカ、五百四十三ノ分モ四十四ノ分モ「ボーター」アルメーター「ステーションアルメーター」雙方トモ此中ニ含メタモノデアリマスカ、ソレヲ確メテ置キタイ、ソレカラ「オームメーター」ト云フモノガ別ニアリマス、ソレモ何處ニ入ッテ居リマスカ教ヘテ貰ヒタイ、ソレカラ電柱ニアリマス陶器デ拵ヘタ磚子(インシュレーター)、アレモ何處ニ這入ッテ居リマスカ、從來ノ例デアアレガ電氣機械ト共ニ來ルトキハ、部分品ノ内デ課稅サレテ、單獨ニ來ルトキハ陶器ト云フ部分デアラレテ、其稅率ガ違フサウデアリマスカ、サウ云フ不公平ノナイヤウニ之ニ入ルベキトコロヲ示シテ戴キタイ、ソレカラ五百六十三至五百六十四ノ自働車、是ハ小キイ事デスケレドモ、自働車「働」ノ字ハ人扁ヲ取ッテ方ガ本當デアリマセマ、千ヨットソレヲ聽キタイ、ソレカラ機械類ハ概シテ五分上ッテ居ルヤウナ狀態ニ見エケマス、日本デ出來ル物ガ無論澤山アリマセウケレドモ、機械ハ日進月歩ノモノデアリマスカ、成ベク新シイ機械ヲ輸入シテ、機械ノ精密ナルモノニ依ッテ大ニ學ブ所アラント、國ノ進歩ノ上カラ希望セザルヲ得ヌノデスカ、斯ウ云フ風ニ五分上ゲテ新シイ機械ヲ輸入スルノ途ヲ幾分妨ゲルト云フヤウナ方針ハ、國家ノ上カラ見テ不利益デアリマセマ、其邊ノ御考ヲ伺ヒタイ

○大藏技師(矢部規矩治君) 五四三ノ中ニハ、移動式ノモノト否ラザルモノト兩方共入ッテ居リマス

○石橋爲之助君 四十四モ入りマスカ

○大藏技師(矢部規矩治君) 兩方トモ入りマス、ソレカラ「オームメーター」ハ五百四十六ニ入りマス、ソレカラ陶磁器「インシュレーター」ハ機械ノ部分品トシテ組立テラレテ來トキハ、機械ニ依ッテ課稅シマスカ、離レテ來マシタトキハ陶磁器ニ依ッテ課稅シマスカ、其稅率ハ四百三十九ノ「其他」ニ入りマス

○石橋爲之助君 ソレカラ電氣機械ノ部分品トシテ來ルトキハ共ニ……

○大藏技師(矢部規矩治君) 電氣機械トナツテ、其機械ニ必要デアッテ、離ルベカラザルモノトナツテ來マシタ時分ニハ、其他ノ機械若クハ部分品ト致シマス、ソレガ機械トシテ組立テラレタトキハ機械ト共ニ六百四十二依ッテ課稅シマス

○石橋爲之助君 率ガ大變ナ相違デスカ……

○大藏技師(矢部規矩治君) 相違ハアリマスカ「インシュレーター」ノミニ對シテ一割デナク、全體ニ對シテ二割ト云フコトニナリマス

○石橋爲之助君 其課税ノ場合ハ明カニ區別シ得ラレマスカ

○大藏技師(矢部規矩治君) 得ラレマス、一ツノ機械二十個ノモノガ必要ナラバ百モ二百モ持ッテ來テ、其機械ノ部分品ト云フコトハ出來マセヌ、明カニ分リマス

○石橋爲之助君 之ヲ統一シテドテラニカシテシマフコトハ出來マセヌカ

○大藏技師(矢部規矩治君) サウスルト機械ト云フモノガ成立タナクナリマス、其機械ノ部分品ヲ引離シテ別々ニ課税スルコトハムツカシイと思ヒマス、ソレハ鐵ト木カラ曳立テ居ルナラバ、鐵ハ鐵材トシテ課税シ、木ノ處ハ木製品トシテ課税スルコトニナリマス、機械ハ成立タナクナリマスカラ、一個ノ機械ト看做シテ課税スル外仕方アルマイト思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 此自働車「働」ノ字、是ハ調ベマシテ人ノ肩ノ無イノガ宜シケレバ無イ方ニ直シマス、ソレカラ大體機械ハ現行一割五分アルモノヲ一割ニシタト云フ點ニ付テハ、私共ハ石橋君ノ御考ト或點マデハ御同感アル、製作工業ニ必要ナル機械類ハ、成ベク外國ヨリ入レル必要アルモノハ廉クシテ、生産費ヲ減ジタイト云フコトハ御同感アリマス、所ガ一方見ルト、今日デハ此處ニアリマスニ割ノ課税ニ致シタトコロガ、諸機械ハ段々日本ノ内地デ出來掛ッテ居リマス、ソレヲ全ク度外視スル譯ニハ行カヌノデゴザイマシテ、製作ノ餘リムツカシクシテ樂ニ日本デ出來ル物ハ、是ガ製作ヲ助ケテ行カケレバナルマイ、サウ考ヘテ見マスト此機械ヲ造ル原料ハ重ニ鐵デアルト申上ゲテモ宜イ、其鐵ノ稅率ガ昨日モ申上ゲマシタ通り、或物ハ一割五分、或物ハ一割、或物ハ五分五厘、又五分ト斯ウ云フコトニナッテ居リマス、サウ云フ品物ヲ使ッテ、ソレニ加工シテ機械ガ出來ルノデアリマスカラ、此原料品ト機械トノ權衡ハ、ドウシテモ見テ行カケレバナラヌコトニナッテ參リマス、勿論此諸機械ハ總テ一割五分ノ掛ッタ鐵材バカリデ造ルノデハゴザイマセヌ、七分五厘ノ「インゴット」ナドヲ用非テ造ルノガアリマスカラ、ソコイラノ權衡ヲ見テ原料ヲ輸入シテ、内地デ製造スレバ此位ニ付ク故ニ、外國カラ來ル物ニハソレトノ權衡ヲ見テ、先ヅ二割位ガ適度デアラウ、從來世間デイロノ、現行ノ關稅率ガ不適當アルト云フ批評ヲ受ケテ居リマス點ガ、此機械類ニ付テ申シマス、鐵ニハ二割、一割五分、協定ノ廉イノデモ七分五厘、或ハ一割ト云フ課税ガアツテ、サウシテ鐵道ノ機關車ノ如キハ協定ノ從價五分ト云フ廉イ稅ガアリ、ソレガ今行ハレテ居ル、是ハ實ニ逆デアル、逆ニ行フテ居ル、製造品ニ廉ク原料品ニ高イ稅ヲ設ケテ居ル、是デハ到底内地ノ製造工業ガ興ラヌ譯デアル、斯ウ云フ點ヲ屢々吾々ガ攻撃サレコトヲ聞イテ居タ、ソレハ私共モ一理アルト思フノデアリマスガ、サウカト云ッテ唯機械製作ノミヲ見テ、原料ガ一割デアルカラソレヲ以テ造ッタコロノ機械ニハ、三割、四割ヲ課スルト云フコトニナッテハ、容易ナラヌコトニナルト思フノデアリマシテ、原料品トソレニイロノ功程ヲ加ヘテ精製シタモノト間ニ稅率ノ差ヲ設ケル、順序好ク之ヲ設ケルト云フコトハ、ソレハ私共同感デアリマスケレドモ、サウカト云ッテ日本デハ金利が高イ、職工ガ不熟練アル、資本ガ乏シイ故ニ製作工業ヤルニハ、生産費ガ餘計ニ掛ル、ソレデカラソレデ外國ノ製品ニハ稅ヲ高ク掛ケテ、日本ノ製作工業ヲ保護スルガ宜イト云フヤウナ極端ナル論ヲナサルケレドモ、ソレニハ私共同意スルコトハ出來ナイト思フ、此出來タ品物ガ直チニ消費サレルモノデアルナラバ格別デスガ、是ハサウデハナイノデゴザイ

マス、此機械ニ依ッテ又他ノ機械ガ出來、又其機械ニ依ッテイロノ織物ナリ製作品ガ出來ルノデアリマスカラ、其點ヲモ大ニ考ヘナケレバナラヌト云フコトカラ、先ヅ鐵ノ輸入稅ヲ此改正案ノ如クニ致シマスレバ、ソレヲ用非テ製造スル諸機械ノ稅率ハ二割位ガ適當デアラウト云フコトハ前回申上ゲマシタ、デ是ハ悉ク一割五分デアリマセヌ、機械ノ中ニモ一割五分ノモノモ澤山ニアリマス、是等ニ就テハ特ニ唯今石橋君ノ御質問ノ製作工業ニ影響スルコロノ點モ、大ニ考慮シテ此稅率ヲ按排シタノデアリマス、大體左様御承知ヲ願ヒマス

○政府委員(大久保利武君) 唯今石橋君ノ御問ニ對シテ櫻井政府委員ヨリ御答辯ガアリマシタノデ、大體盡キテ居ルヤウデアリマスガ、尙私カラモ御參考ノタメ此機械ノ稅率ガ二割若クハ一割五分トイロノ二分レテ居ル點ニ付テ、機械製作ノ狀況竝ニ用途ト云フ點カラ一言申述ベタイト思ヒマス、唯今櫻井政府委員ヨリ御述ベニナリマシタ如ク、機械原料タル製鐵及其他之ニ關聯シテ居ル機械ノ稅率ハ、標準ヲ取ッテ大體二割ト云フコトニナッテ居リマス、デ機械ノ中デ多ク内地ニ於テ其製作ノ出來ルモノガアル、中ニハ外國ヘ輸出スル點マデ發達シテ居ル機械モ澤山ニアリマス、是等ノ機械ハ日本ニ於テ將來是非發達シテ行クヤウニシナケレバナラヌモノデアル、然ルニ又一方外國カラ輸入スル機械ハ近年非常ニ製産費ヲ安クシテ大仕掛ニ外國デ生産シテ、廣ク世界ニ販賣スルト云フ上カラシテ非常ニ安ク入ッテ來マス、御承知ノ如ク投資ト云フコトモ行ハレテ、是等ノ機械ハ餘程安ク入ッテ來ルヤウニナッテ居リマス、デカラシテ是等ノ機械ガドウシテモ生産ト云フ上カラ言ッテモ、二割位ノ稅率ガ相當デアラウ、ソレナラバ二割デ保護ガ皆十分ニ出來ルカト云フト、ソレハドウモ行キマセヌガ生産ト云フ上ト、又消費ト云フ上カラシテ適當ニ考ヘテ、二割ナレバ先ヅ宜カラウト云フコトデアリマス、要スルニ是等ノ機械ハ内地ニ於テ既ニ十分發達シ、又將來發達ノ見込ノ多イモノデアッテ、進デハ海外ヘ輸出品タル位ニ發達ノ出來ルモノデアリマス、ソレカラ此五百五十九カラ五百九十九マデノ此諸種ノ機械ハ大體一割五分ニナッテ居リマスガ、是モ既ニ他ノ政府委員カラ御述ベニナッタノデゴザイマスガ、先日モ此紡績機械ノコトニ就テチヨツト申上ゲテ置キマシタガ、紡績工業ハ我日本ニ於テ最モ大ナル工業デアッテ、將來餘程大ニ發達シヌメ又保護シテ行カケレバナラヌモノデアアル、又織物ト云フコトニ就キマシテ、織物工業ハ日本ニ於テ最モ有要ナル工業デアリマシテ、内地ノミナラズ進シテ海外ニ向ッテモ絹綿織物ノ輸出ナドハ非常ニ望ミノアルモノデアリマスカラ、是等ハ大ニ獎勵シテ行ク必要ガアル、ソレニ就テハ此機械ノ如キハ成ベク安クシテ、其出來上ル品物ノ生産費ヲ一文デモ安ク出來ルヤウニスルコトガ、輸出品トシテハ最モ必要ノコトデアリマス、ソレヲソレノ點ハ餘程考慮シテツマリ一割又ハ一割五分ト云フコトニシタノデアリマス、御承知ノ如ク此「ローリンゲマシ」ノ如キモノハ機械工業上ニ就テ缺ベカラザルモノデアゴザイマス、是等ノモノハ安ク入ッテ諸機械工業ノ原料トナリ、其發達シテ行ク上ニ缺ベカラザル品物デゴザイマスカラ、他ノ織物ニ關スル諸機械類ト同様ニシテアル點モアルノデアリマス

○山本第二郎君 此六百四ノ別號ニ掲ゲザル機械ト云フモノニ對シテハ、二割ノ稅率ニシテ提案シタルニ付キマシテハ、唯今政府委員カラ段々御説明ヲ承リマシタガ、第一

ニ私ノ承リタイノハ、此別號ニ掲ゲザル機械ト云フハ、實際日本デ出來ナイ、絶對的ニ出來ナイ、若ハ出來テモ到底今日日本ガ之ヲ需要スルコロノ分量ニ應ジテ製造スル見込ガナイト云フヤウナモノガ、此中ニ含マレテ居リハシナイカト云フコトヲ承リタイノデコザイマス、成程或ル種類ノ機械ハ日本ニ於テモ十分ニ製作スルコトガ出來、進シテハ之ヲ輸出スルコトガ出來ルト云フ程度ニマデ達シテ居ルモノガアルト思ヒマス、此ノ如キモノハ二割以上ノ稅率ヲ課シテモ宜シクハナイカ、唯到底日本デ出來ナイト云フモノ、若クハ出來ル見込ハ多少アツテモ、今日盛ニ需要ガアツテ、其需要額ニ向ッテ供給スル力ガナイト云フヤウナ品物ヲ此中ニ含メテシマツテサウシテ同ジク之ニ對シテ二割ノ稅金ヲ賦課スルコトニナリマスルト、今大久保君ガ織物機械ニ對シテ申サレルト同一ノ事ニナリハシナイカト思フ、詰リ織物ガ日本ノ重大ナル工業アルト同ジコトニ、他ニ重大ナル工業ガ澤山アリマスガ、ソレニ向ッテノ機械ト云フモノハ日本ニ於テ出來ナイモノニ二割課稅ヲシテ其輸入ヲ困難ナラシムル、斯ウ云フコトハ結局重大ナル産業ニ困難ヲ與ヘル結果ヲ來シハセヌカト思フ、就キマシテハ何レ是ハ一割五分ノ輕稅ヲ課スベキモノ、是ハ二割ノ稅ヲ課シテ可ナルモノト云フコトノ顛別ヲナサレ爾當時ニ於テハ、各種ノ機械ト云フモノヲスツカリ御調ベニナツテ、サウシテ其中カラシテ是ダケハ日本ニ於テ到底出來ナイモノデアル、斯ウ云フモノヲ撰出シテ此處ニ別號ニ掲ゲテ、其殘リヲ別號ニ掲ゲザル機械ニ打込シテシマツカト思ハレマス、ソレハ別號ニ掲ゲザル機械ト云フモノ、中ニ、重ナルモノハドウ云フモノガアリマスガ、ソレヲ一々御伺ヒ致シタイ

○武藤金吉君 今ノ山本君ノ質問同ジデスガ、此齒車ト云フモノハ多クハ日本デ出來マセヌモノデ、出來タ所ガ其用ニ堪ヘナイモノデアラウト思ヒマス、殊更ニ同ジ二割ノ率ヲ掲ゲタト云フノハドウ云フ譯デアリマスガ、序ニ御答ヲ願ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 山本君ノ御問デアリマス、六百四別號ニ掲ゲザル機械ト云フコトハ課稅上便利ノタメニ、大抵ナモノハ此六百四ノ前ニ引拔イテ舉ゲテアル、サウシテ一割五分ト致シマシタノハ先刻申シマシタヤウニ、日本内地デ製造ノ出來ナイモノト云フノ此處ニ舉ゲタノデアリマスカラ、此機械ノ始メノ方カラ六百二マデドレニモ入レナイデ六百四ニ入レルト云フモノハ、サウ多クハアルマイト思フ

○山本悌二郎君 ドンナモノデアリマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) ドンナモノト云ヒマスルト、先ヅ御承知ノ通りニ製糖、ソレカラ製粉、ソシテモノイロノアラウト思ヒマス

○山本悌二郎君 ソレガ皆日本デ出來マスガ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 製粉製糖機械ト云フヤウナモノハ——是ハ機械ト云フコトハ随分ムヅカシイモノデ、ドウ云フモノヲ機械ト云フト云フ定義ニ至ッテハ随分議論ガアルデアリマス、製糖機械ノ如キハ謂ハバ機械ノ構造機工ト云フコトニ至ッテハ、サウ複雑ナモノデナイ「ボイラ」ガアツテ、ソレニ「パイプ」ガ繋ッテ釜ニ繋ガル、其釜ガ又「パイプ」ニ依ッテ外ニ繋ガル、又原動力機ガ一方ニアツテソレガ「ローラ」ヲ動かスト云フヤウナコトデ、之ヲ引分ケテ見ルト管、「ローラ」、齒車、是デ結付イタトコロノ構造アル、斯ウマア云ツテ宜カラウト思フ、製粉機械モ亦似タルモノ、之ヲ紡績機械ノ如キモノ、或ハ布ヲ織ルトコロノ織布機ノ如キモノニ較ベマスルト、其機械ノ構造ノ一方ハ簡單アル、一方ハ非

常ニ緻密アルト云フヤウナコトニ於テハ大分違ッテ居ルト思フ、サウ云フモノデアリマスカラ、今日鐵ノ原料ノ供給ガ内地ニ於テ自由ニナツテ原料ガ廉クナリ、サウシテ段々ト機械工業ノ進シテ來ルト云フコトニ於テハ、是等ノ粗ボイ機械ニ至ッテハ決シテ製作ニ困難ナイト思フデアリマス、出來得ルモノト思フ、此處ニ一割五分ト云フコトヲ列ベテアリマスノハ、御覽ニナリマスル通り絲ヲ染メ或ハ布ヲ染メルトコロノ機械、ソレカラ織布機紡績機等デアリマシテ、是ハナカノ機械ノ構造ガ餘程緻密ナルモノ、非常ナル熟練ト技術ヲ要スルト云フ點ニ於テハ唯今例ニ舉ゲマシタヤウナモノトハ餘程違ッテ居ラウト斯ウ見テ居ル、其外イロノモノガアリマス、此處ニ一々舉ゲルニ煩ハシイ程アリマス、先ヅ大體サウ云フ見當ヲ付ケマシテ、此處ニ二割ト一割五分ノ區分ヲ致シマシタ、ソレカラ六百五齒車ニハ何モムヅカシイモノデモアリマセヌ、幾ラデモハ出來ル容易ク出來ルモノデアアルサウデアリマス

○山本悌二郎君 政府委員カラ砂糖機械ノ説明ヲ拜聽致シマシタガ、甚ダ其知識ノ未ダ淺薄ナルヲ遺憾ト致シマス、サウ云フ風ニ製粉機械ニシマシテモ或ハ製糖機械ニシテ見マシテモ、私ノ知り得テ居ル程度ニ於テハ政府委員ノ説明サル、如ク簡單ナ「ボイラ」ニ「パイプ」ヲ繋合セテサウシテ云々ト云フヤウナモノデハ斷シテ無イデアアル、其證據ニハ臺灣等ニ於キマシテ日露戰爭以後ニ於テ、俄ニ製糖工場ト云フモノハ多數ニ勃興致シマシタガ、此兩三年來各種ノ此工場ニ輸入シタトコロノ製糖機械ト云フモノハ、其價格ニ致シマスルト一千五百萬圓ニ垂トシテ居ル、是ガ此中テ一向内地カラ供給シタモノガナイデアツテ、又供給スル力モナイデアアル、此後政府ハ關稅ノ作用其他ニ依ッテ内地ノ製糖業ト云フモノヲ大ニ發達獎勵シテ居ル折柄デアアルカラシテ、全體外國カラ輸入シテ居ルモノヲ驅逐スルマデノ間ニハ、マダ餘程機械ヲ輸入シテ、餘程多クノ砂糖ヲ造ラナケレバナラヌデアアル、其間ニ政府委員ノ御考デハ、日本ニ於テ其機械ヲ製造シテ供給スルコトガ出來ルト云フ御見込デアアルカドウカ、其邊ヲ一ツ伺ヒタイ、私ハ斷シテソナナコトハ出來ナイト思フ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 製糖機械ノコトハ山本君ガ最モ詳シイコトハ承知シテ居ルデアリマス、私ハ餘リ諄ク申上ケヌデアリマス、極クザツト申上ケタノデアリマス、ソコデ此二割ト云フ稅率ヲ掲ゲマシタノハ決シテ皆日本デ出來ヌモノデアアル、或ハ機械ノ或物ハ出來テ居ル、印刷機械ノ小サイモノ、如キハ製造シテ外國ニ輸出シテ居ルケレドモ、又外ノモノヲ見マスルト云フト輸入モスル、内地デモ出來ルト云フモノガアルデアリマシテ、二割ト致シタト云フノハ要スルニソレ等ノモノニ向フデアツテ、一割トスレバソレダケ内地ノ機械工業ガ起リ易クナル、或物ハ益々ソレニ依ッテ勢ヲ得デイキマシテ、又今起ラントシテ居ルモノハズンノ起ッテ來ル、斯ウ云フデアリマスカラ、一割ノ品物ハ現ニ日本デ皆出來ル、斯ウハ申シマセヌ、且此機械ニ致シマシテモ、一臺ヤ二臺ヲ或所デ使フトシテモ、ソレガ擦リ減ッテ使ヘナクナルマデ買手ガナイト云フヤウナモノハ、技術ハ出來テモ商賈ニナルマイト思フ、ソレハ已ムヲ得ナイ、ケレドモ亦其機械一揃ヲ造ラヌトシテモ其一部分ヲ使フ者ハ出來ルカモ知レナイ、サウ云フ物ハ内地デ出來易イヤウニシテ一割ト云フ稅率ヲ定メタノデアリマス、勿論賣行ノ狹イモノハ二割デ

モムツカシイダラウト思ヒマスガ、大體二割トシテ置ケバ出來易クナルト思フテ斯ウ定メ
タノデアリマス

○武藤金吉君 現行法ハ懷中時計ハ金側「ブラチナ」共ニ五割デスガ、之ヲ每個ナ
ンボト云フ從量ニ直シタノハドウ云フ譯デスカ、且又懷中時計ハ澤山脱稅ガアルト聞
イテ居リマスガ、ソレハ事實ガアリマスガ、又取締等ハドウ云フ風ニナッテ居リマスガ、ソレ
カラ置時計及掛時計ハ現行法ハ三割乃至四割デアリマスガ、協定ノ方デ一割ニナッ
テ居ルノ改正案ハ三割四割ニ直シ、其中ノ從量ニセラレタモノモ現行法ヨリ甚ダ高
クナッタヤウニ見エマスガ、此點モ併セテ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 懷中時計ハ現行ノ稅率ヲ變ヘナイデ四割乃至五
割デアリマス、是ハ從價ヲ從量ニ直シタト云フノハ、今回ノ改正ノ稅率ハ成ベク從量
ヲ取ル主義ヲ採ッタタメニ、時計モ亦從量ニスルガ便利デアルカラ、斯様ニ改正シタノデ
ス、懷中時計ハ口徑四十「ミリ」ヲ越エザルモノハ大抵女持ノ時計デ、大キイノハ男持
デアリマス「シリンドー」ノ機械ト「アングル」ト二ツニ分チマス、サウシテ從量ニシテ一ツ幾
ラトシタノハ、此後ニアリマスル時計ヲ構成スルニハ、側ト機械、機械ノ中ニ亦イロ／＼
ノモノガ入ッテ居リマス、ソレヲ合セタモノヲ以テ十圓五十錢、十五圓五十錢ト價ヲ極
メルノデ、是ハ外國カラ輸入致シマスル時計ノ統計ヲ取リマシテ、ソレ／＼平均價額ヲ
出シテ、此率ヲ適用シタノデアリマス、四割、五割ノ稅率ヲ課スルト云フハ、金ヤ白金
ノ時計ノ如キ一概ニ贅澤品トモ云ヘマセヌガ、先ヅ／＼其方ニ近イモノデアル、サウシ
テ斯ウ云フ時計ヲ買フ者モ消費者ノ側カラ高イ稅ヲ負擔スル力ノアル者デスカ、左
程ノ苦痛ハナイト思ヒマス、ソレカラ密輸入ハ稀ニ發見スルコトモアリマスガ、今日迄ノ
トコロデハサウ大ナル脱稅ノアルトハ政府ハ考ヘテ居リマセヌ、又置時計ニ付テ御尋ガ
アリマスガ、置時計ハ現行法ハ四割、五百二十九ノ方ニ入リマスルモノハ、是ハ
普通ノ置時計デ、床ノ間ニ置クヤウナモノデナイノガ入ッテ居リマス、五百二十九ノ方
ニ割トシタノハ、普通裝飾ニ使フ置時計、掛時計デナイ方デス、ソコデハ稅率ヲ低
メタノデアリマス

○武藤金吉君 女持ノ懷中時計ニハ貴石ガ鑲メタルノガアリマス、此稅率ヲ定メ
ルニハ「ダイヤモンド」ヤ貴石ハ輸入稅五歩、時計ノ方ハ從價五割ヲ課スルコトニナッ
テ居リマスガ、時計ノ中ニアル寶石類ハ貴石ノ方ノ稅率ヲ掛ケマスガ、或ハ時計ノ價デ
掛ケマスガ、ドチラヲ標準トスルノデアリマスガ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 普通澤山輸入シマスル女持ノ懷中時計ニ篋メタル
「ダイヤモンド」ノ如キハ硝子デアルカ何シカ分リマセヌ、輸入シテ來ル時ノ價額ヲ調ベマ
スルト極廉イモノデアリマス、サウ云フモノハ離シテ見ル譯ニ往キマセヌ、時計ナリ指環
ナリノ裝飾ニナッテ居レバ、其時計ナリ指環ニ依ッテ課稅スルノデ、唯ノ石ダケデアレバ廉ク
シタイト云フノハ前回申シタヤウナ理由ガアルノデス、大體時計類ヲ從價ニスルニ付テハ、
大變研究シタノデ、營業者ノ意見ヲモ聞キマシタ、或ハ側ト機械ト離シテ稅率ヲ極メル
ガ良イト云フ論モアリ、ソレカラ又時計ノ高イ廉イハ齒車ノ心棒ニ石ガ使ッテアル、其石
ノ多イモノハ高ク、少ナイモノハ廉イカラ、石ノ數ヲ見テ稅率ヲ按排シタラ宜カラウト云フ議
論モ出マシタ、成程正確ト云フ點カラ言ヘバサウシタラ宜イカ知レマセヌガ、稅關デ澤山ニ

輸入スル際ニ螺旋廻シヲ以テ側ヲ廻シタリ、時計屋ノ店デ仕事スルヤウナコトヲシテ居
テハ、到底稅ハ取レマセヌカラ、大體女持、男持ア分ケテ、外國カラ入ッテ來ル時計ノ
平均價格ヲ出シマスルト、サウエライ値ノ開キガナイト云フコトガ分ッテデスカ、ソレデサ
ウ云フ風ノ側ヲ放シタリ、石ヲ數ヘタリシテ稅ヲ掛ケルヨリモ、一個幾ラデ掛ケル方ガ宜
シイ、唯荒ク女持「シリンドー」機械、「アングル」機械トシ、ソレカラ鍍金ノモノト云フヤウ
ナモノハ是ハ別デスガ、サウ云フヤウニ分ケテ置ケバサウ不當ノ稅率ハ出ナイト云フコトデ
アリマス、ソレデサウ云フ風ニ簡便ノ從量稅ニ極メマシタ

○武藤金吉君 サウシマス、是ハ機械ヲ主トシテ時計ハ稅ヲ極メタト承知シテ宜シウ
ゴザイマスガ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 時計ノ從量稅ヲ極メマシタノハ、茲ニ書イタル懷中
時計ノ部分品ノ側ト「ムーヴメント」ノ稅率ヲ合算シタルモノトノ稅率、側ト稅率ト機械
ノ稅率トソレヲ合セタモノヲ茲ニ十圓五十錢トシマシタ、五百二十七ヲ御覽下サルト、
金製又ハ白金製ノ側ハ四十「ミリ」ヲ越エザル女持側ハ十圓、ソレヘ持ッテ往ッテ、側ト
ソレカラ機械ト「ムーヴメント」「シリンドー」ノ機械ノモノガ五十錢トアリマスガ、十圓五
十錢ガ即チ完全シタ一個ノ稅率ト定メマシタ

○藤井善助君 私ハ此綿業紡績機械、織布機、染色機械ノコトニ付テ、先刻農商務
省ノ政府委員カラ、我邦現在ノ大ナル工業トシテ特ニ改正稅率ノ上ニ之ヲ考慮シタト
云フコトデアリマスガ、此稅率ヲ通覽致シマシテモドウモ其跡ヲ見出スニ苦シマス、要
スルニ是ハ綿業ノ現在及ビ將來ノ發達ト云フ上ニ付テハ、特ニ紡績業ノ上カラ云フテ
モ、現在ニ百萬錘ヲ以テ生産額ハ一億八千萬圓、二億萬圓ニ垂タシテ居ル大工業
デアリマシテ、殊ニ織布ニ付キマシテハ日露戰役後滿韓方面ニ非常ニ新タニ開拓シテ、
前途非常ニ有望デアリマス、又紡績工業ノ上カラ見マシテモ、單リ唯絲ヲ績クト云フ單
純ノ工程ニ止メズシテ、即チ布ニスル、進シテハ染色スルト云フ發達ノ趨勢ガ左様ニナ
テ居ルノデアリマセウ、是ハ綿業ノ發達ガ近キ數年ノ中ニ發達進歩ノ度合モ亦此有望
ナルコトモ能ク御認メニナッテ居ルコト、思ヒマス、殊ニ紡績ニ付キマシテハ、此度提案サ
レテ居ル工場法案ガ制定サレテ夜業禁止ニナルト、現在ノ二百萬錘デハイカヌ、他日
内地ノ需要及外國ニ輸出ヲ繼續スル計畫ニ致シマスレバ、要スルニ更ニ四五十萬ノ増
錘ハ止ムラ得ザル氣運ニナッテ居リマス、左様ニ致シテ現在ノ固定資本ト云フモノハ、要
スルニ今存存シテ居ル紡績機械、織布工場ナドハ、日清、日露ノ兩戰役以後ヲ經過
シマシテ、非常ナ全盛時代ヲ經過シテ、利益ノ基礎ガ十分確立シテ居ル、新タニ工業
ヲ起ス上ニ付テ固定資本ニ對スル技術ノ上カラ、到底現在ノ狀況デハ困難アルコトハ
論ヲ俟タヌガ、其點ニ對スル將來ノ發達及ビ現在ノ狀況ニ顧ミラレマシテ、特ニ綿業紡
績、織布染色是等ノモノニ付テ稅率ヲ斟酌サレタト云フガ、其斟酌サレタ跡ガ見エテ
居マセヌ、又是等ノ機械製作原料トシテ輸入原料ノ課稅等ヲ一割五分、二割ニ極メ
ラレタガ、要スルニ是等紡績織布染色機械ト云フモノヲ、内地ノ機械製造業者ニ付テ
ハ現在製作ノ見込ガナイカラ機械製作業者ヲ保護スル必要ハ全然ナイノデアリマスガ
ラ、是等ノ點ニ付テハ如何デアリマス、要スルニ特ニ綿業ニ對シテハ、現在及將來有望
ナルコトヲ考慮シテ、稅率ノ上ニ斟酌サレタト云フコトデアリマスガ、一割五分ト云フ課

稅率ハ内地機械製造業者ニシテ製シ能ハザルモノモ、一律二割ヲ課シテ居マス、特ニ綿業ニ對シテハ——綿業機械ニ對シテハ其邊ヲ考慮シテ稅率ヲ課シタト云フ先刻大久保政府委員ノ御説デアリマシタガ、ドウモ其跡が見出セヌヤウニ思ヒマスカラ、其點ニ對シテ更ニ農商務省ノ政府委員ノ意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(大久保利武君) 唯今藤井君ノ御問デアリマスガ、先程機械ノ種類ノコトニ付テ、或ハ二割或ハ一割五分デアルト云フコトハ申上ゲマシタ、趣意ハ大略唯今御話ノ通りデアリマスガ、先刻申上ゲマシタノハ二割五分ニ付テ居マス、諸機械ハ五百四十四マデ來テ、ソレカラヤハリ同機械類デアッテ、特ニ一割五分ト云フヤウニ分テ居ル趣意ニ付テ申上ゲタノデアリマス、尙此紡績機械ノコト、竝ニ織布機械、此事ニ付テ尙一言申上ゲテ置キマスガ、紡績機械ノ中デモ中ニハ紡績機械トシテ來ル種々ノ機械ガアリマスカラ、紡績機械ノ中デモ内地出來モノモアル、併シ出來モノモアル、併シ大體紡績機械ハ世界デモ英國品ガ最モ日本ノ紡績事業ニ適シテ居ルコトデ、英吉利ノ紡績機械ハ重モ日本ノ紡績工場ニテ使用サレテ居マス、大體申上ゲルト云フト、此紡績機械ハナカノ日本デハ造ルト云フコトハ製作ノ上カラ見テモ困難デアルカラ、主トシテ先程申上ゲマシタノハ、紡績機械ノ價ト云フモノハ紡績事業ノ上ニ付テ、營業上生産額ノ上ニ付テ、即チ價ノ上ニ付テ、紡績機械ハ固定スルモノデアルカラ、其ノ上カラ成ルダケ固定資本ヲ少クスルガ紡績工業ノ上ニ付テ最モ望マシイコトデ、又織布ニシテモ整備機械ノ如キ中ニハ出來モノモアリマスガ、大體餘程精巧ノ機械デアッテ、マダナカノ完全ノ機械ガ出來ルト云フ點ニ至ッテ居ラヌト云フコトモチヨット考ヘナケレバナラヌノデアリマス、所謂機械トカ織布機トカ云フモノモ固定スル中ニ入ルノデアリマスカラ、此等ノ點ヲ考慮シテ此稅率ヲ御覽ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ趣意デ申上ゲタ譯デアリマス

○早速整爾君 船舶ニ付キマシテ總噸數——每噸十五圓、此率ハ何ノ標準カラ出タノデアリマスカ承リタイ、造船ノ事業ガ内地ニ於テ發達シテ居ルト云フコトハ事實デゴザイマスガ、ソレハ此造船ノ事業ハ所謂造船獎勵金モ得テ居ル、又航海補助法ニ依ッテ保護ヲ特別ニ受ケテ居ル、隨分船舶ノ事業ハ直接間接ニ保護ヲ受ケテ居リマスガ、日本テ斯様ニ保護ヲ受ケテ居ル造船事業ヲ、更ニ關稅ノ上デ非常ニ保護ヲシナケレバナラヌト云フ必要ガアルカ、先程政府委員ハ船舶ハ大體日本製産シテ殆ド外國ノ輸入ヲ仰グコトハナイト云フ御説デアリマシタガ、果シテソレハ事實デアルカ、昨年アメリハ船ガ大變餘ッテ居ッテ、航海業ガ振ハナカッタ、ソレガタメニ船舶ノ輸入ナド、云フコトガ餘程減ジテ居タカモ知レヌガ、尙日本製産スル船舶デハ一般ノ需要ヲ充タスニ足ラヌカト私ハ考ヘマスガ、其等ハドウ云フ御考ニナッテ居リマスガ、是モ併セテ伺ッテ置キマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 前回ノ說明ノ時ニハ船舶ノコトハ申上ゲマセスト考ヘマスガ、御尋ガアリマシタカラ御答ヲ致シマス、船舶ノ一ニ屬スルモノ、之ヲ一噸十五圓ト定メマシタ標準ハ、ヤハリ大體現行ノ從價一割ヲ目安ニシタノデアリマス、デドウシテ船舶ノ總噸數一噸ニ付十五圓ト云フモノヲ出シタカト申シマス、船ハ御承知ノ通り新造サレテ一年、二年、三年經ッ内ニハ段々値ガ減ルノデアリマス、其船舶モ客船ト荷船ト南方アリマスガ、總噸數一噸ノ價格ハ是ハ英國ニ於テノ調査デアリマスガ、一噸ノ價格

ガ百二十圓ト云フコトニナッテ居リマス、ソレガ一年カラ五年、十年ト經ッ内ニハズンノ一噸ノ値ガ減ジテ參リマスガ、其調査ヲ先ッ本ニ致シマシテ、而シテ此一噸十五圓ト云フモノヲ出シタノデアリマス、一噸百二十圓トスレバ十五圓ハ一割二分少シ餘ニ當ルト思ヒマスガ、要スルニ現行ノ一割ト云フモノヲ餘リ變動スルト云フ趣意デハ固ヨリナカッタノデアリマス、唯爰ニ新シイ船ガ總噸數一噸百二十二圓ノ價格デアルモノナラバ、若シ數年使用シタ古イ船ガ輸入シテ參ッテ來タ時ニハヤハリ一噸十五圓掛ケル、サウナルト其古イ船ニ付テハ一割ヨリ強ク當リマス、一割五分、二割ト段々古クナルニ隨ッテ一噸ノ稅金ガ當リガ強クアリマス、ソレハ古イモノト新ラシイモノト同様に稅率ヲ課スト云フコトハ不當デアル、不相當デアルト云フ御考モアルカモ知レマセヌガ、其點ハ成ベクサウ古イ船ハ餘リ日本ニ於テハ歡迎セヌ方デアル、歡迎ヲシナイト云フ趣意ヲ以テ古イ船ニハ少シ強ク當ッテモ宜シイ、ソレガ日本ノ造船業ノ上カラ見テサウナル方ガ至當デアルト云フ趣意デ、每噸一律二十五圓掛ケル、斯ウ云フ案ガ出來タ次第デアリマス、造船業ハ唯今早速君ノ御説ノ通りイロノナ獎勵金ヲ持テ居リマシテ、日本デモ立派ナ船ガ今日デハ出來ルヤウニナッテ來テ居リマスガ、併シマダノ今日日本ノ船舶トシテ航海ニ從事シテ居ル船ノ中ニハ、外國デ出來タ船モ多ク使ハレテ居ルノデス、造船獎勵ト云フコトハ將來ニモ必ズ必要ナルコトデアリマス、其等ノ點ヲ考慮致シマシテ、關稅ノ上ニ於テモ造船獎勵ト相待ッテ日本内地ノ造船利益ガ發達スルヤウニト云フ趣意カラ、此稅率ヲ按排シタノデアリマス、ソレカラ二ノ其ノ他「三入リマスモノハ是ハ至ッテ小サナ「ボート」トカ云フ小サナモノデアリマシテ、斯ウ云フモノハサウ特ニ輸入スルモノハナインデアリマス、大體サウ云フ趣意カラ一噸十五圓ト云フモノヲ定メタ次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○委員長(野田卯太郎君) 如何デスカ十七類ニ移リマセウカ

○村上先君 船舶ノコトデアリマスガ、唯今ノ御說明ニ依リマス、新ラシイ船舶ヲ輸入サセテ、古イ船舶ノ輸入ハ成ベク禁止スルト云フコトデアリマスガ、所ガ實際ハ古イ方ガ澤山入ッテ居ル、ソレデ今價格ヲ考ヘテ見マスルト、三千噸位ノモノガ八萬圓位デ買ヘル、是ガ從價稅デアリマスと八千圓致シマス、所ガ此改正ノ如ク一噸十五圓ト致スト八萬圓ノ船ガ四萬五千圓ニナル、サウ云フ不當ナ今日ノ現狀ニ適當シナイ一噸十五圓ト云フ課稅ヲ爲サルト云フハ非常ナ間違デアリマセヌカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 村上君ノ御問デアリマスガ、先刻說明致シマシタ通り古イ船ハ餘リ歡迎シナイ、斯ウ云フ趣意カラ申シタニ過ギナイノデアリマス

○村上先君 一體造船ノコトハ餘程軍事上ニ關係有テマス、現三十七年、三十八年ナドニハ輸入船ノ數が大變ニ多イ、是ハ多クハ荷船デアリマス、ソレデ斯ノ如ク禁止稅ヲ課シマスルト、一朝有事ノ際ニハ陸海軍ノ軍事上ニ非常ナル關係ヲ來スデアラウト思ヒマス、此點ニ付テ政府ノ御考ハドウデアルカ伺ヒタイ、ソレカラモウ一ツ、唯今デ二千噸以上ノ船ヲ造ル場處ハ、川崎、三菱ノ造船所、此二ツノ造船所デ、二三千噸以上ノ船ヲ造レ程造ル力ガアルカ、此統計ヲ見マスルト四十一年ニ日本デ七十九艘ノ船ガ出來テ居リマス、併シ是ハ極小サイ船デアリマス、一艘四五萬圓ノ價ノ船デアリマスカラ、是等ノ船ハ一向ニ輸入船ニハ關係有ッテ居リマセスト思ヒマス、サウスルト輸入船ニ關

係ノアリマセヌハ、前ニ申ス川崎、三菱此二ツデアリマス、サウスルト此川崎、三菱
ノ二ツノ造船所ノ造船ノ力ハ、輸入船ノ方ニ非常ナ關係ヲ有テ居リマス、此點ヲ承リ
マス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 村上君ノ御問デアリマスガ、一噸十五圓ト定メマシタ
ノハ成ベク古イ船ニハ強ク税金ヲ當ルヤウニシテ、餘リ古イ船ヲ入レナイヤウニナツタ方ガ宜
シカラウト云フ此考カラ出マシテ、唯今例ニ御舉ゲニナリマシタコロノ船ノ價格ノ如キ船
ハ大分ノ老船デアラウト思ヒマス(「未ダ若イノデス」ト呼フ者アリ)何年位ノ船ヲ御指シニ
ナツデアリマスガ、此處ニ定限表ガアルデアリマス、ソレハ村上君ノ又別ニ御調査ガ
アルト思ヒマスガ、私ノ方ノ調ベタモノニ依リマスト大分年齡ノ進シテ船ニ當ルヤウデアリ
マス、ソレカラ船ノ戰時ニ於ケル運送船ハ如何ニスルカト云フヤウナコトハ、チヨット是ハ私
カラ御答ヲ致シ兼ネマス、ソレハ申上ゲマセヌ、モウ一ツノ造船所ニ於ケル——日本ノ造
船所ニ於ケル造船能力、斯ウ云フコトハ唯今手許ニ調査ヲ持チマセヌカラ、追ッテ主管
ノ方ニ就キマシテ調ベテ申上ゲルコトニ致シマセウ

○村上先君 唯今質問致シマシタ運送船ノコトハ、是ハ陸海軍ニモ關係ガアリマス、ソ
レカラ遞信省ニモ關係ヲ有シテ居リマス、陸海軍、遞信省ノ各大臣若シハ政府委員
ノ御説明ヲ乞ヒマス

○武藤金吉君 尙此十六類ニ付テ一二伺ッテ置キマスガ、此御筒デス、御筒ハ水害
地ノ排水工事ニ主モニ用井ルモノト思フデアリマスガ、是等ノ御筒ハ現行ガ一割五分
ヲ課シテアルモノヲ、改正案デハ二割ニナツテ居リマスガ、是等ハ到ル處我國ニ於テハ排
水事業ハ成功致シテ居リマス、又今後ニ於キマシテモ非常ニ是等ノコトハ最モ水害ニ苦
シンデ居ル處ヲ救済スル上ニ於テ必要ナル機械デアルト思ヒマスガ、是等ヲ稅率ヲ高ク
致シマシタ趣意ハドウ云フデアリマスガ、ソレカラ又浚渫船ハ近來日本デア出来ルト云フ
櫻井政府委員ノ御説明デアリマシタケレドモ、浚渫船ノ小サイノハ出来マシケレドモ、大
キイノハ到底日本デア出来マセヌ、今後河川港灣等ノ工事ニハドウシテモ無カルベカラザ
ルモノデアッデ、ソレヲヤハリ稅率ヲ高クシタト云フコトハドウ云フ譯デアリマスガ、併セテ御
説明ヲ願ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御筒ノ御問デアリマスガ、唯今武藤君ノ御問ノ如キ
灌漑、排水等ニ使ヒマスコロノ御筒ハ大キイモノデアリマス、比較的大キイモノデアリマ
シテ、ソレハ五百九十一ニ甲、乙、丙、丁、戊、己ト列ベデアリマス、此ノ末ノ方ニ入ルモ
ノデアリマス、ヤハリ從價二割ニハナツテ居リマスガ、小サイモノヨリハ餘程其率ハ輕ク
當ル方ニナツテ居リマス、ソレカラ浚渫船ト仰シタルノハ、船デアレバヤハリ船舶ノ方デアリ
マス、浚渫機械デアレバ五百八十五、船デアレバ此方ノ船舶デア取リマス

○淺羽靖君 此金側ト云フ解釋ヲ伺ヒタイデアリマス、金側時計ハ實物ニ就テ見マ
スト、中ニ鐵ヲ入レテ上ニ薄ク其金ヲ張ッテアルノデアリマス、鍍金トハ少シク違フ、是等
ハヤハリ金側時計ト看做シテアルダラウト思ヒマスガ、ソレヲ一ツ伺ヒマス、ソレカラ材料
ノ部デ「ウオッチグラス」ノヤウナモノハ、是ハ稅率ヲ一割安クシデアリマスガ、外ノ比側カラ
見マスルト權衡ヲ得ナイカト思フ、其次ニハ置時計ノ部分デアリマスガ、總テ材料ハ内
國デア出来ルヤウニナツテ居リマス、是ニハ重キヲ置キマスガ、然ルニ此蠟燭條、是ニハ一割

五分ヲ課シテアル、即チ一圓六十錢ヲ課スルコトニナツテ居ル、前ノ五百二十七條ノ方
デハ四割ガ一割五分、即チ三十五錢ニナツテ居リマス、一方デハ非常ニ之ヲ減シテアル、
然ルニ減シテアル方ハマダナカク我國ニ於テ製造ガ出来ヌヤウデアアル、然ルニ置時計ノ
方ハ出来ルニ拘ラズ一割五分ニシテ、此前ト後ト、即チ置時計ト懷中時計ノ方ノ材料
ハ稅率ガ同ジヤウニシテアルト云フコトハ少シク迷フデアリマス、ソレカラ總テ時計ト雖
モ、材料ヲ輸入シテ製造ヲ盛ニシテ、之ヲ海外ヘ輸出スルコトモ前途ハ有望デアラウト
思フデアリマスガ、此時計ニ限ッテハ材料モ總テ組立ツタモノモ同ジ率ニナツテ居ルヤウニ
見エマスガ、其邊ヲ伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 淺羽君ノ御問ノ其鍍金ダノ張ツタ時計ハ、ヤハリ鍍金
側ト云フ是ニ入レマス、金側ニ入リマセヌ

○淺羽靖君 金張ハ鍍金ノ方ニ入リマスガ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 鍍金ノ方ニ入レマス、ソレカラ蠟燭條ハ懷中時計ノ部
分品モ一割五分、ソレカラ置時計ノ部分品ノ方デモ一割五分、同ジデアリマス、是ハ
極ク細カイ撥デアリマシテ、是ハナカク出来マセヌ、サウ云フモノハ安ク入レテ相當ナル
モノデアラウト斯ウ云フコト規定致シマシタ、ソレカラ時計ハ御説ノ通り今日デハ其懷中
時計ハマダ出マセヌケレドモ、掛時計ナドハ大阪、名古屋邊デア出来マシテ、支那方面ヘ
輸出シテ居ル、斯ウ云フモノ付テハ今日デハ外國カラ撥條、蠟燭條硝子ノ板ナドヲ輸
入シテ掛時計ヲ作ッテ、外國ヘ輸出シマス時ハ其原料ノ輸入稅ヲ戻シテ居ル、即チ輸出
ノ便ヲ計ルタメ今日戻稅ヲ行ッテ居リマス、是ハ今後モ續ケテ參ル積デアリマス

○委員長(野田卯太郎君) 淺羽君宜ウゴザンスカ、是デ移リマセウ——ソレヤ十七
類ニ移リマス、又大變電信ガ參リマシタ、鶴岡ノ染物組合、仙臺ノ織物組合、仙臺
藍商組合カラ藍ノ増稅ニ反對ト云フ趣意ノ電信ガ參リマシタ、ソレカラ此反對ヲ福岡
縣ノ製藍同業組合ヨリ藍ノ稅ヲ増セト云フ書面ガ參リマシタ、ソレカラ又是ニ反對ノ人
造藍ノ關稅率ニ對スル陳情ガ來マシタ、是ハ日本橋區ニ人造藍關稅陳情同志會ト云
フモノガアリマサウデ、其會カラ稅ヲ増スコトハ反對ナリト云フ趣意ノ書面ガ來マシタ、
御報告シテ置キマス

○淺羽靖君 サウ云フモノガ非常ニ參ルヤウデスガ、ソレハドウ云フ手續デ委員會ガ受
付ルノデスカ

○委員長(野田卯太郎君) 唯今委員長ノ手許ニ來マシタカラ、委員長ガ握ラズシテ
諸君ニ御報告シテ置クノデス

○淺羽靖君 衆議院デア付ル書類ナラ相當ノ手續ガ……

○委員長(野田卯太郎君) 衆議院デアアリマセヌ、委員長ニ來タノデスカ一向差
支ナイデセウ——午後一時半カラ本會ノ許可ヲ受ケテヤリマスカラ、其積リドウ
ゾ……

午後零時十三分休憩

午後一時二十九分開議

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 第十七類ハ雜品デアリマシテ、即チ是迄ノ七類カラ十
六類マデノ中ニ分類スルノガ、不適當デアラウト云フモノヲ此處ヘ總テ集メタノデアリマ
ス、故ニ此各品ノ稅率ハ是迄ノ類別ト違ヒマシテ、無稅ノモノモアレハ五割ノモノモアリ、
種々雜多ノモノモゴザイマス、中ニハ平均シテモノモアリマス、而シテ此今同ノ十七類ハ
現行ノ雜費ト比較シマスト品物ガ餘程減テ居リマス、其減テ居ルハ皆今度ノ改正
案ニ依リマシテ、ソレノ出來ルダケ適當ノトコロヘ雜品ノ中カラ引拔イテ嵌メ込ム、到
底十六類ノ中ドレニモ嵌メルコトノ不適當ノモノダケヲ十七類ニ殘シタノデアリマス、夫
故ニ品目ガ餘程減テ居リマス、此中デ別ニ説明スルモノモゴザイマセヌガ「インデアラッ
パー」及「ガタバーチヤ」製品、是ハ今度餘程研究ヲ致シマセテ稅率ヲ極メニ付テ調査
ヲ致シマシテ、更ニ「生インヂヤラッパ」ハ無稅ト致シマシタ、其「生インヂヤラッパ」ヲ輸
入シテイロノ製品ヲ作ルト云フコトガナク、今日ハ進シテ參リマシテ、イロノ
物ガ出來ルヤウニナツテ參リマシタ、自轉車「タイヤ」デアルトカ、瓦斯ノ機械ニ使フトコ
ロノ護謄デアルトカ、サウ云フヤウナモノ、製造ガ段々盛ニナツテ參リマシタメニ、斯フ云
フ風ニ茲ニ類別ヲ致シテ、内地ノ生産業ノ進歩ヲ助ケルト云フ考デ、此類別ヲ致シマ
シタ、此分類ヲ致スニ付キマシテハ一方當業者ノ意見ヲ參酌致シマシテ、參考トシテ
此稅率ヲ定メタノデアリマス、ソレカラ六百三十二「セリユロイド」及同製品「デアリマス、
是ハ御承知ノ通り樟腦ヲ原料トシテ製造スルモノデアリマシテ、是亦餘程大規模ノ製
造場ガ數箇所内地ニ起ルヤウニナツテ居リマス、サウ云フ點ヲ見マシテ「セリユロイド」ノ
塊、條帶、板、竝ニ管ト云フモノハ少シク現行ノモノヨリ稅ヲ重ク致シマシタ、併シ此塊、
條、板、管等ハ其儘使用スルモノデアリマセヌ、デハイロノノ製作品ニナリマス、ヤハ
リ原料デアリマスガ、其點カラ見ルト一割五分位ノ低稅ヲ宜イノデアリマスガ、所謂
内地ノ「セリユロイド」工業保護ト云フ意味デ一割五分ニ高メタノデアリマス、ソレカラ
櫛、是ハ四割デアリマスガ、櫛ハ勿論製品デアリマス、完全ニ出來タ品デアリマスカラ、
是ハ他ノ衣服ノ附屬品ト云フヤウナモノニ比較シテ四割ノ稅ヲ極メタノデアリマス、サウシ
テ此末項デアリマス、六百四十七項、是ハ一類カラ十七類ノ六百四十六項ノ中ドレニ
モ入ラナイトコロノ品物ヲ此處ニ總括シタノデアリマス、即チ是ガ一番シテ詰リノ無稅トシ
テナイ限リハ此六百四十六項ノ中ニ入ラナイモノハ、六百四十七項ノ一二ノ此二ツノ
中ニ總テ網羅シテ遺漏ノナイヤウトニト云フタメニ、六百四十七項ト云フモノヲ設ケタノ
デアリマス、斯ウ云フ分類ハヤハリ現行ノ稅表ノ一番終ヒニ三項設ケテアリマス、今度ハ
六百四十七項ノ二ツヲ置キマシテ總テ之ニ有稅品ヲ網羅スル、斯ウ云フコトニ致シマシ
タ

○武藤金吉君 私ハ便宜上終リカラ聽キマスガ米糠ト致シデアリマス中ニ肥料用ノモ
ノヲ無稅トシテ、其他ノモノハ五分ノ稅ヲ課シデアリマスガ、米糠ハ大部分ハ肥料用デ
アリマシテ其他ノ用途ハ殆ド少イモノデアアル、又此米糠ノ輸入モ大分澤山ナモノデアアルヤ
ウニ思フデスガ、ドウシテ是ハ此僅ノモノニ五分ト云フモノヲ殊更ニ掛ケタノデアリマスカ
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 現行デハ肥料用ニハ無稅其他ノモノニハ五分トシデア
リマスケレドモ、此區分ハ甚ダ面倒ナ區分デアアルデス、斯ウ云フ性質ノ糠ハ必ズ肥料ニ
使フ、斯ウ云フ性質ノ糠ハ必ズ肥料ニ使ハヌト云フ區分ガナイ、唯自分ハ之ヲ肥料ニ

使フ、イヤサウデハナイ是ハ外ノ用デ使フト云フダケデアツテ、用途ニ依ツテ區分スルト云フ
コトハ實際糠ノ如キモノニハ出來マセヌ、此區分ハ甚ダ苦シイ、故ニ今度ハ此區分ヲ止
シマシタ、故ニ米ノ糠ハ輕イ稅トシテ置クガ宜カラウ、仍テ輕クシタ斯ウ云フ譯デアリマ
ス

○武藤金吉君 米糠ト云フモノハハチヨット見ルト要ラヌヤウナ物デアリマスケレドモ、農家
ノ肥料トシテハナカク必要ナモノデアツテ、他ノ肥料ト少シモ異ナルトコロハナイ、他ノ
肥料ハ總テ無稅デアツテ、米糠ニノミ縱令五分デモ課スルト云フコトハ不適當デハナイカ
ト思フ、殊ニ糠ノ價ノ如キモノモサウ高イモノデハナイケレドモ、其區分ガ付カヌカラ寧ロ
課稅スルト云フノハ甚ダ無理デハナイカト思フデアリマスガ、是ハ區分ガ付カナイカラ止
ムヲ得ズ課稅シタト云フデアリマスガ、課稅スベキモノトシテ課稅シタノデアリマスカ、モウ
一應伺ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 或程度マデ課稅シテモ宜イト思フ、ツマリ區分ガ出來
ヌ故ニ肥料ニスルト云ヘバサウカト言ハナケレバナラヌ、牛馬ノ飼料ニスルト云ヘバサウデア
ルニ違ヒナイ、此糠ハ決シテ牛馬ノ飼料ニハナラヌ肥料ニ限ツテ居ルモノダト云フ、ドウモ
區分モ出來マセヌ、ソコニ於テソレナラバドウスルカト云フノガ後ノ考ノ極メ方デ肥料ニモ
ナリ、又牛馬ノ飼料ニモナルト云フ物デアレバ、ドウモ折衷シテ輕イ稅ヲ極メルヨリ外ニ
仕様がナイト思フ、ツマリ是ガ肥料ニノミナルモノダト云フ認定ノ出來ルモノハ無稅デモ
宜シウゴザイマスガ、サウデナイカラソコデ肥料ト云フ點ヲ考ヘテ、輕イ五分ノ稅ヲ課スト
云フコトニ致シマシタ

○武藤金吉君 併シ折衷シタト言ツテモ肥料ニスルモノニハ無稅、其他ノモノニ五分
云フコトハ高イ勘定ト云ツテ差支ナイノデアリマスガ、是等ハ無稅ニスル思召ハゴザイマ
セヌカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今申上ゲタヤウナ譯デアリマシテ、五分ト云フ稅ハ
是迄ノ五分ヲ御覽ニナツテモ無稅ノ次ノ五分デスカラ、サウ高イ稅デハナイ斯ウ思ツテ居
ルノデス、牛馬ノ飼料ニモナリマスカラ……

○委員長(野田卯太郎君) 輸入額及用途ハ……

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 四十二年ノ一月カラ九月マデニ九萬圓入ッテ居リ
マス

○山本悌二郎君 私ハ此高三十二「セリユロイド」及同製品「ト云フコトニ付テ御
尋子シタイノデアリマスガ、只今政府委員ノ御話ニ依リマス、既ニ此製造スルトコ
ロノ大規模ノ製造場ガ數箇處アルト云フコトニナツテ居ルカラ、旁々從前ノ一割
五分ト云フ稅金ヲ更ニ一割増加シテ一割五分ト云フ精神デアルト云フ御話デ
アリマシタガ、私ハ既ニ此政府ノ今回ノ定率法ノ極メ方ニ付テ方針ノ矛盾ヲ認メ
テ居ルノデゴザイマスガ、此點ニ付テモ再ビ此矛盾ニ遭遇シナイケレバナラヌト云フ
コトハ甚ダ遺憾トスルノデ、若シ是ガ唯今マデハ絶對的ニ出來テ居ラナイケレドモ、
既ニ數箇處ノ工場ガ出來ントシツ、アルカラシテ、之ヲ保護スル精神ヲ以テ二割
五分ニシタト云フコトナラバ豫テ數回御尋シタトコロノ「クロサンカリ」ノ如キ既ニ
會社ガ設立ニナラントシツ、アルトスルナラバ、ソレハ成立スルコトニ付テハ非認スルコト

が出來ナイモノデ、政府ハ決シテ之ニ對シテ斷然出來ナイモノデアルト云フコトヲ
斷言スルコトが出來ナイト思フ、ソレニモ拘ラズ「コーサンカリ」ハ全然内地ニテ
ハ供給ノ出來ヌモノト始メカラ豫斷シテシマツテ、サウシテ之ニ對シテ無稅一方
ニ於テハ斯ノ如キ未ダ出來ナイニ拘ラズ唯準備中デアルカラト云フコト、之ニ向ッテ保
護稅ヲ設定スルコト云フコトハ是ハ確ニ方針ノ矛盾デナイカ此點ニ付テ第一伺ヒタイ、ソ
レカラ第二ニハ唯今申シマシタ通りデアルガ、私ハ此「セリユロイド」ノ稅金ガ決シテ増ス
ト云フコトニハ不同意ハナイ、是ハ樟腦ヲ原料トシテ出來ルモノデアツテ、其收入ト云フ
モノハ日本ノ就中臺灣ノ特產物トシテモ差支ナイノデアアル、其原料ヲ持ッテ行ッテ外
國製造スル位デアルカラ、原料ノ出來ルトコロノ日本ニ於テソレヲ製造スレバ直グニ拵ヘ
テシマウ、モウ少シ政府ノ保護ヲ加ヘテ是非共發達サセナケレバナラヌトスルナラバ、發達
シ得ル程度ニ付テヤハリ稅金ト云フモノヲ引上ゲナケレバ、帶ニ短カシ澤ニ長シテハ何
モナラナイト云フコトニナル、其點ニ付テ私ハ當業者カラ聞イタトコロニ依リマス、少シ
政府ノ稅金ノ割出方ガ違ッテ居ルヤウニ思フ、一割五分ノ價格標準カラ算出シテ從量
稅トシテ百斤ニ付テ二十七圓五十錢トナッテ居リマスケレドモ、是ハ算盤ヲ私ガ取ッテ見
マスト百五十圓ト云フモノヲ標準價格トシテ割出シテ居ルヤウデスガ、所ガ實際ノ價
ハドウカト云フコトソナモノデハナイ、百七十圓モ八十圓モスルモノサウデアアル、恐ラク是
ハ例ノ通りニ稅關ノ統計ニ依ッテ此標準價格ヲ割出シタモノデナイカト思フノデスガ、稅關
ノ統計ノ信用スベカラザルコト云フモノハ、數回委員會デ既ニ話ノアツタコトデアアル、實
際ノ價格トハ相違ヲ生ジテ居ルコトハ何トモ爭フコトガ出來ナイモノデアアルカラ、折角一
割ヲ增加シテ二割五分ニシタト云フ實際ノ稅率ヲ定メタ、三十七圓五十錢ハ一向二
割五分ニ當ラナイ、斯ウ云フコトニナリハシマイカト思フ、此標準價格ト云フモノハ何レ
ヨリ出タモノデアアルカ一ツ御尋シタイ、之ニ關聯シテ第九類ノ二百九十ノ人造絹、是ハ
同ジク「セリユロイド」カラ拵ヘルトコロノ模造絹デアアルノデスカ、之ニ對シテヤハリ普通
ノ絹糸ト同ジヤウニ三割カラシテ割出シテ、從量百斤ニ八十七圓九十錢ノ稅率ヲ課ス
ルコトニナッテ居リマス、是モ段々ニ調ベテ見マス一磅ニ付テ六十錢位ノ價格ヲ標準ト
シテ割出シタ計算ニナッテ居リマスガ、現在ノ價格ヲ聞イテ見ルト此ノ稅金ガ一磅六十
錢ニナッテ居ルヤウデスガ、現在ノ價格ハ三圓位ノモノデアアルサウデスカ、此一磅六十
錢百斤ニ付テ八十七圓九十錢割當テ見マス僅ニ二割シカ相當シナイ、政府ノ算盤
ノ立方ハ三割ト云フコトヲ標準トシテ此從量稅ト云フモノヲ割出シテアルケレドモ、今日
ノ實際ノ價格ノ一磅三圓ト云フモノニ割出シテ見ルト云フト、此稅金ハ二割ニシカ相
當シナイ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、是モ同ジ此人造絹糸、ソレカラ唯今御話ニ
ナリマシタ「セリユロイド」製品モ二割五分乃至三割ト云フ標準價格ハ決シテ不當デナイ
カ知レナイガ、ツマリ此標準トシテハ餘程政府デハ低ク見積ツテ居ルカ知ラヌガ、其出處ヲ
一ツ人造絹糸「セリユロイド」製絲ニ付テ伺ヒタイ

錢ト云フ從量稅デアリマス、「インボイス」デ現行規定ハ從量稅ヲ執行シテ居リマス、ソレ
カラ「クロサンカリ」デアリマスガ、是ハ前ニ政府委員カラ説明ガアリマシタガ燐寸ノ原料
ニナル、斯ウ云フ點ヲ以テ無稅ト云フコトニ致シタノデアアルガ、山本君ハ戻稅ト云フ主義
ヲ頭ニ置イテ論ジマスガ、政府ノ考ハ戻稅法ヲ以テヤルト云フコトハ相當デナイト思ッテ
居ル、ツマリ輸出ノ原料ニナルモノデアルト云フコトヲ以テ無稅、且「クロサンカリ」ハ成
程製造ノアテガ全クナイトハ申シマセヌ、計畫ノアツタヤウニ聞イテ居リマス、是又旨ク往
クカ往カヌカ分ラナイ、人造絹糸ニ付テ御尋デアリマスガ、是マデ吾々ガ稅率ノ調査スル
ニ付テ各種ノ當業者ニ付テ應答シタコトガアリマス、皆トハ申シマセヌガ一番平均ノ高
イ、一番物ノ良イ、ソレヲ以テ來テ平均價格ノ標準デアルト云フ、當業者ニ取ッテハ無
理ノナイ話、成ベク保護ノ厚カラシメテ希望スルノ餘リサウ云フコトニナルノデ全ク高イ
價格ヲ當業者ガ云フデアリマセヌ、ソレハ一番値ノ高イノヲ拾ッテ是ガ平均價格ト云
フコトハ往々吾々ノ聞クトコロデアアル、程度ナトコロニ平均價格ヲ定メマセヌト、餘リ極端
ニ走ル虞ガアルト思フ、過日僞「インボイス」ニ付テ稅關ノ課スルトコロノ平均價格ガ低イ
ト云フ御說デアリマス、是ハ調ベテ御手許ニ差上ゲマスガ、是モ當業者カラ大藏省ニ
向ッテ屢々苦情ガアツテ、イロ／＼ノ話ヲ聞キマシタ、成程當業者ノ言フガ如ク高イモノガ
アリマス、故ニ決シテ當業者ノ云フトコロニハ噓ガアルトハ思ヒマセヌ、故ニ高イ特種ノモ
ノハツカマヘテ見ルト高イモノモアル、安イモノモアルト云フ平均ヲ見テ、中等ノ價格ノ平
均ヲ定メルト云フコトニシナケレバナラナイト思フ、是ハ唯私ハ概括シテ申上ゲタノデアリマ
ス、稅關ノ課稅價額ガイツモ低キニ失スルト云フコトデ、正當ナル價格ヲ知ラヌト云フコ
トヲ一概ニ仰シヤラナラバ、私モ一言辯シテ置カナケレバナラヌト思ヒマス、稅關ニ於キマ
シテハ「インボイス」ナルモノハ課稅ノ課額ヲ極メルニ付テノ參考デアリマシテ、決シテソ
レ／＼束縛セラレヌ、コチヲノ目ノ居ク限リハツ／＼其價格ヲ直シテ二割三割デモ掛
ケテ課稅價額ヲ極メテ居ル、決シテ「インボイス」ニ束縛サレテ居ラヌト云フヤリ方ヤツテ
居ル、サウ稅關ノ評定價額ガ皆正當ノ價格ヨリモ低イト、サウ云フ風ニ御覽ニナルノハ餘
リ酷イ御覽ニナリ方ト思ヒマスカラ一言辯シテ置キマス

○山本悌二郎君 此人造絹糸「セリユロイド」ノ塊、錠及管此「セリユロイド」ノ塊、
量稅ヲ算出スル場合ニ用井タ標準價格ヲ何レノ調査材料カラシテ、ドウ云フ風ニシテ
御取リナツタノデスカヲ具體的ニ御話ヲ願ヒタイ

○大藏技師(矢部規矩治君) 「セリユロイド」ノ方カラ申シマスガ「セリユロイド」ノ塊、
條、帶、管、板等ノ類ニ付テハ四十二年ニ這入リマシタ數量ガ四十四万五千八百九十
四斤、ソレカラ價格ノ方ガ六十六万八千三百十五圓、ソレノ平均ガ百斤ニ付キマシテ
百四十九圓八十八錢、ソレカラ割出シマシタ百四十九圓ト云フ平均ハ四十二年ノ價
格デアリマスガ、四十二年ノ一月カラ七月マデノ平均モヤハリ百四十八圓ニナリマス、
ソレカラ九月マデノ平均モ百四十八圓ニナリマスガ、サウ始終變動アルモノデアリマセヌノ
デ適當ト認メテ居リマス、ソレカラ人造絹ノ方ノ割出シタ數量ト云フモノハ四十二年ノ
一月カラ八月マデノ材料ニ依リマシテ、斤量ガ六万六千九百四十二斤、價格ガ十九万
六千九十四圓、此平均價格ガ二十九圓九十三錢是モ他ノ絲ニ比ベマシテ大差ガゴザ
イマセヌノデ、之ヲ適當ト認メテ採用シマシタ

○山本悌二郎君 サウシマスト其輸入が何十何万斤アデ、此價格が何十何万圓デ平均幾ラト云フコトデアリマシタガ、其價格ト云フハ即チ稅關ノ評定價格デアリマスカ
○大藏技師(矢部規矩治君) 稅關ノ鑑定額デ、稅關ノ鑑定官ガ始終鑑定ラシテ居リマスノデ、ツレデ「インボイス」モ無論參酌シマスシ、歐羅巴ノ相場表モ參酌シテ決定スル相場デアリマス

○木村良君 チョット政府委員ニ御尋致シマス、六百四十四ノ變ト云フノハ家畜ノ食料ニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御問ノ通りデアリマシテ、是等ハ穀デスナ、穀ナドヲ製造致シマス、ツレカラ又之ヲ直ニ牛馬ノ飼料ニモ使ヒマス

○木村良君 穀ハ工業用ノ副産物ト致シマスガ、主トシテ家畜ノ飼料ニナリマスルモノデ、而モ工業ノ副産物ニ對シテ一割ヲ課稅スル、農業ノ副産物タル肥料ニ對シテ五分ノ稅ヲ課シタル理由ヲ伺ヒマス

○委員長(野田卯太郎君) 何號デスカ
○木村良君 六百四十三號デス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 六百四十三、六百四十四、六百四十五ト云フヤウナモノハ孰レモ物ノ性質トカ、使用ノ用途モ先ヅ相似タルモノデアリマス、此三種ノ間ニ毫モ差ガアリマセヌデアリマス、唯穀ノ變ニ至テハ、是カライロ／＼ノ穀ヲ製造シマスト又其課稅ノ肥料、飼料ニモ致シマス、サウ云フマア類似シタモノデアルカラ輕イ方ノ稅率、但シ穀ノ中ニハ未ダ其粉ガ付テ居ルノデス、利用スルコトガ出來ル粉ガアリマスカラ、是等ヲ見テハ少シク値打ノアル利用ノ多イモノデ、少シク稅率ヲ上ゲタト斯ウ云フ譯デアリマス

○木村良君 是ハ製粉業ヲ保護スルコト云フ目的カラ出タト云フヤウナ御説明ニハナラヌデアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 之ニ依テ強イテ製粉業ヲ保護スルコト云フ、ツレガ主タル理由デアリマセヌ

○太田清藏君 私ハ六百十號ツレカラ六百十六、六百十七ト此ノ中ニ付テ御尋致シマスガ、六百十五號ノ薪材トアルノハ、是ハヤハリ私ノ考ハ薪ト思ヒマスガ、此薪トスルト云フトド云フ譯デ從價一割ノ稅ヲ課セラレタカ、私ノ考デハ此薪ハ日常缺クベカラザルモノデアデ、殊ニ是ハ内地ヲ以テ充分ニ燃料ハアルノニ態々外國カラ輸入スルト云フコトハナカラウト思フ、アルトスレバ此内地ノ薪業ヲ保護スルタメニ一割ト云フ高イ稅ヲ御取リニナルノデスカ、ツレヲ御尋致シマス、ツレカラ木炭ハ幾分ハ此中工業用ノ原料ニ使フコトモアラウト思ヒマスガ、殊ニ又燃料用トシテ工業用ニ使フコトモアルト思ヒマスガ、大部分ハ國民ニ於テ一般ニ缺クベカラザル品物アル、又日本ニ十分出來ツ、アリマス、別段海外カラ輸入スルト云フコトハアルマイト思フ、ツレカラ骨炭、是ダケハ少シク稅ハ低クシテアリマスガ、此骨炭ニシテモ内地デ十分出來ルノデアリマス、是ハ石炭ハ無稅トシ、幾ラ加工シタメニ五分ノ稅ヲ掛ケルト云フコトニナッテ居ルノデアリマスカ、其邊ヲ伺ヒタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 太田君ノ六百十五カラ六百十七ノ御問デアリマスガ、薪材ト云フノハ薪燃料ノ目的ノタメニ薪トシテ輸入スルモノハ殆ドナイノデアリマス、此六百十五號ニ適用ヲ受ケマスモノハ重ニ其船ニ荷ヲ積ミマストキニ、荷物ノ間ニ挾シテ荷物ガ動カナイヤウニイロ／＼ノ木ヲ挾ミマス、サウ云フモノガ荷ヲ揚ゲテシマッタ後ニ殘ル、斯ウ云フ時ニツレハ直打ノアルモノデアリマスカラ、輸入スル場合ニ之ヲ薪材トシテ適用致シマス、材木ニハナリマセヌ、又焚附ニスルヨリ仕方ガナイノデアリマス、木炭、是亦輸入ガゴザイマセヌ、唯此處ニ若シ斯ウ云フモノガアレバ此位ノ稅率デ適當デアラウト云フノデ、斯ウ致シマシタ、骨炭、是亦日本デ多少出來マスケレドモ、是ハ御承知ノ通り砂糖ノ材料ニ必要ナルモノデアリマス、ナカ／＼多量ニ使ヒマス、サウ云フモノハ日本デ出來マセヌ稅ヲ安ク致シテ、外國ニ仰グ方ガ相當アル、斯ウ云フコトデ五分ニ致シマシタ

○驚田土三郎君 六百六ノ「コブラ」是ハ無稅ニナッテ居リマス、是ハ油ヲ取ル材料デアリマスガ、第二類ノ椰子ガ一割五分ニナッテ居ル、是トノ權衡ガ取レヌヤウニ思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 二類ノ二十九ノ椰子ハ椰子ノ實デアリマシテ、此儘食用ニ供スルモノデアリマスカラ、全ク「コブラ」ノヤウナ製造ノ原料ト違ヒマス、相當稅ヲ掛ケテ宜カラウト云フコトデ一割五分ヲ掛ケマシタ

○村上先君 六百十二ノ「木村」中「オーク」ハ北海道ハ無盡藏サウデアリマス、然ルニ却テ稅ヲ低クシタノハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「オーク」ハ主トシテ船舶ノ建造ニ使ヒマス白樺デアリマス、ツレハ日本ニモ御説ノ通り「オーク」ハアリマスケレドモ船舶用トシテハ餘リ適當シナイ、斯ウ云フモノハ外國カラ仰ガナケレバ適當ナルモノヲ得ルコトハ出來ナイノデアリマス

○村上先君 ドレ程輸入ガアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御答致シマスガ、最近四十一年ニ「オーク」ガ二万八千三百四十二斤、四十年ニ五十七万三千二百二十四斤、是ダケ輸入シテ居リマス

○村上先君 價格ハ……
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 價格ハ五十七万斤ニ對シテ三万一千六百八十六圓、二万八千斤ニ對シテ七千七百七十二圓デアリマス

薪材ト云フノハ薪燃料ノ目的ノタメニ薪トシテ輸入スルモノハ殆ドナイノデアリマス、此六百十五號ニ適用ヲ受ケマスモノハ重ニ其船ニ荷ヲ積ミマストキニ、荷物ノ間ニ挾シテ荷物ガ動カナイヤウニイロ／＼ノ木ヲ挾ミマス、サウ云フモノガ荷ヲ揚ゲテシマッタ後ニ殘ル、斯ウ云フ時ニツレハ直打ノアルモノデアリマスカラ、輸入スル場合ニ之ヲ薪材トシテ適用致シマス、材木ニハナリマセヌ、又焚附ニスルヨリ仕方ガナイノデアリマス、木炭、是亦輸入ガゴザイマセヌ、唯此處ニ若シ斯ウ云フモノガアレバ此位ノ稅率デ適當デアラウト云フノデ、斯ウ致シマシタ、骨炭、是亦日本デ多少出來マスケレドモ、是ハ御承知ノ通り砂糖ノ材料ニ必要ナルモノデアリマス、ナカ／＼多量ニ使ヒマス、サウ云フモノハ日本デ出來マセヌ稅ヲ安ク致シテ、外國ニ仰グ方ガ相當アル、斯ウ云フコトデ五分ニ致シマシタ

○驚田土三郎君 六百六ノ「コブラ」是ハ無稅ニナッテ居リマス、是ハ油ヲ取ル材料デアリマスガ、第二類ノ椰子ガ一割五分ニナッテ居ル、是トノ權衡ガ取レヌヤウニ思ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 二類ノ二十九ノ椰子ハ椰子ノ實デアリマシテ、此儘食用ニ供スルモノデアリマスカラ、全ク「コブラ」ノヤウナ製造ノ原料ト違ヒマス、相當稅ヲ掛ケテ宜カラウト云フコトデ一割五分ヲ掛ケマシタ

○村上先君 六百十二ノ「木村」中「オーク」ハ北海道ハ無盡藏サウデアリマス、然ルニ却テ稅ヲ低クシタノハドウ云フ譯デアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 「オーク」ハ主トシテ船舶ノ建造ニ使ヒマス白樺デアリマス、ツレハ日本ニモ御説ノ通り「オーク」ハアリマスケレドモ船舶用トシテハ餘リ適當シナイ、斯ウ云フモノハ外國カラ仰ガナケレバ適當ナルモノヲ得ルコトハ出來ナイノデアリマス

○村上先君 ドレ程輸入ガアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御答致シマスガ、最近四十一年ニ「オーク」ガ二万八千三百四十二斤、四十年ニ五十七万三千二百二十四斤、是ダケ輸入シテ居リマス

○村上先君 價格ハ……
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 價格ハ五十七万斤ニ對シテ三万一千六百八十六圓、二万八千斤ニ對シテ七千七百七十二圓デアリマス

○高橋光威君 此「オーク」ト云フコトニ付テ御尋致シマスガ、是ハ白イ樺デ船ニ用井ルモノデアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) サウデス

○高橋光威君 白クナイ今ノ村上君ノ御尋ニナルヤウナ樺ハ日本ニアル船ニ用フルノモ同ジ「オーク」デアリマスガ、何處カ區別ガアリマスカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 日本ノ内地ニアレバ外國カラ入レヌデモ宜イノデアリマスガ、日本ノ内地ニハ「ホワイトオーク」ト云フモノハ乏シイノデアリマス

○高橋光威君 ツレニ付テ御尋致シマスガ、略々質問モ盡キタヤウデアリマスガ、一體稅表ノ中ニ用フル言葉ハ多クハ英語ノヤウデアリマスガ、五十音ノ片假名デ書イデアリマス、然ルニ日本語ノモノモ假名デ書イデアリマス、ツレデ御承知ノ如ク各國言葉ヲ異ニシテ居ルノデアリマスガ、數多イ言葉ノ中ニハ同ジ言葉デアッテ違フ種類ノ意味ヲ代表スルモノガナイトモ限ラナイ、條約國ガ改正稅率ヲ適用スル國ガ今度十四箇國デアリマス、

ソレデ是ハ英語デアルトスレバ先以テ一番初メニ英語ヲ用井ルト云フコトハ、此稅表ノ初メニ書イテ置カクテモ差支ナイ御考デアリマス。現ニ十七類ノ初メノ「フノリ」ト云フノハ英語デアルカ知レマセヌガ「フノリ」ト云フノハ日本人ノ經驗ニ依テ知レテ居ルデアル、若シ「フノリ」デアッタラバ假名デ書イテ置クト英語ト間違ヒマス、私ハチヨット記憶シマセヌケレドモ、蓋條約ノ中ニ「フノリ」ト云フ言葉ガナイトモ限ラナイ、必ズ將來爭ノ起ルコトダラウト思フ、現ニ「オーク」ノ如キモ若シ「ホワイトオーク」——白樫ト書イテアレバ分ルデアリマスガ、單ニ「オーク」ト書イテアルカラ疑ガ生ズルデアル、デアルカラ白樫ト書クカ、船舶用ト註釋ヲ付ケタナラバ疑ハ起ラヌデアル、サウ云フモノハ隨分アル、外國語ハ英語ヲ用井ル、又日本語デアレバ日本ノ字ヲ用井ルト云フヤウニ、何トカ大體ニ於テ御極メニナッタ方が都合ガ宜カラウト思ヒマスガ如何デアリマス。

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今高橋君カラ品名ヲ現ハス言葉ニ付テ御説ガアリマシタガ、是迄ハ「フノリ」ハ難カシイ字ヲ書イタノデアリマス、海ト云フ字ニ羅紗ノ「羅」ノ字ヲ書イデアルガ、大抵ノ人ニハ何ダカ分ラヌト思ヒマス、海羅デハ——デワレヨリ「フノリ」ハ「フノリ」デ日本ニ能ク誰ニモ通ズル方が宜カラウト云フノデ、先ヅ海羅ト書ク方が本當デアリマセウガ「フノリ」ハマダ外ニ書方モアルト聞イテ居マス、漢字デハ海羅ト書ク外ニムヅカシイ字ヲ書ク方が宜シイカ、ソレモハッキリシマセヌ、寧ロ分リヤスヤウニ「フノリ」ト書キマシテ他ノ書キ様ハ多ク英語デアリマス、英語ヲ使ッテ居ルトコロガ多イガ中ニハサウデナイ所モアッタヤウニ思ヒマス、「スピーゲルアイゼン」ト云フノモアリマス、是ハ羅甸語ヨリ來タノカ獨逸語カラ來タノカ知ラヌガ、「スピーゲルアイゼン」デ通ジテ居、何處ニ參ッテモ成ルベク稅表ニハ能ク分リ言葉ガ宜カラウ、四角ノ漢字ヲ書イタノヲヤハリ片假名ニ直シタノガ稅表ニ見エマス、要スルニ分リ易イト云フコトヲ主トシテ致シタノデアリマス。

○高橋光威君 是ハ他日爭ガ——稅關ニハ些細ナコトデ爭ニナツテ、外國人ハ理屈イモノデカラ非常ニ爭ッテ困ッテ居ルコトヲ屢々聞イテ居ルガ、品名ヲ現スルメニ何處ノ言葉デアルト云フコトヲ前ニ書イテ置カスト、是ハ私共ノ國デハ斯ウ云フトカア、云フトカ言ツテ、イロ／＼新シイ言葉ガ外國ニハ出來マスカラ爭ガ出來ヤウト思ヒマス、幸ヒ日本ニハ平假名ト片假名ガアルカラ、日本ノモノハ成ベク本字ヲ書イテ、英語ハ片假名、獨逸語、其ノ他ハ平假名デ致スト云フコトニシタラバ宜カラウト思ヒマスガドウデアリマセウカ、現ニ英語デ書イタノデモ、大抵ノ人ニハ分ラヌノガ澤山アリマス、此中ニ今ノ海羅ト書イテ「フノリ」ト讀マスルノモ黑人ニハ必ズ分リマス、デ「フノリ」ト唯書イタノデハ英語ダカ獨逸語ダカ何ダカ譯ガ分ラヌト思ヒマス、其邊ニ付テ是ハ稅表全體ヲ通ジテノ話デアリマスガ、何トカ他日爭ヲ生ジナイヤウニ字句ノ明瞭ナル稅表ヲ作ッテ置イタ方が然ルベキコトト思ヒマスガ、政府委員ハ之ニ特ニ反對ノ意見ガアルナレバ兎モ角、否ラザル上ハ御一考ヲ煩ハシタイト思ヒマス。

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 餘リ多クハ申シマセヌガ分リ易クスルガ宜イト云フコトハ、高橋君モ決シテ御異論ハナイヤウニ伺ヒマシタ、中ニハ翻譯シテハ却ッテ分ラヌモノガ出來テ參リマス、或ハ又翻譯ノ出來ナイモノモアリマス、ソレデ此稅表ガ出來マスト茲ニ草稿ガアリマスガ、英文デ關稅定率法ト稅表トヲ造ッテ居マス、ツマリ外國ニ持ッテ往ッテ是ハ英文デアリマスガ、之ヲ見セテ分ルヤウニ致シマス、唯今「フノリ」ハ日本語外國人ニ

ハ分ラヌト云フ眞ガアリマスカラ、此英文ハ斯ウ云フ風ニシデアリマス、六〇七「フノリ」ヲ是ハ植物學上ノ言葉ダラウト思ヒマスガ、「クロイオベルチス」——私共ニハ讀メマセヌガ斯ウ云フ風ニシテ、サウシテ誤リノナイヤウニヤル積リデアリマス、明瞭ニシヤウト云フ御意見ハ私共モ全ク御同感デアリマス。

○山本悌二郎君 此十七類ハ濟ミマシタカラ、先日私が質問ヲシタコトニ付テ御答辯ヲ願ヒマス。

○委員長(野田卯太郎君) ドウモモウ一度聞カナケレバナリマセヌ。

○山本悌二郎君 昨日聽イタ絶線電線ノ調デ……

○高橋光威君 モウ十七類ハ濟ミマシタカ。

○委員長(野田卯太郎君) 今濟マサウト思ウテ居マス。

○高橋光威君 前ニ戻ッテ殘ッテ居ルトコロヲ聽イテ宜シイカ。

○委員長(野田卯太郎君) 何レモウ一兩日會ヲ開キマス、ソレデハ十七類ハ濟ンダモノトシテ、一應此質問會ハ今日限リトシテ止メマシテ、而シテ諸君ガ復質問ヲスルコトモアラウカラ、會日ハ公報ヲ以テ御通知スルコトニシテ、今日ハ是ニテ閉會ヲ致シマス。

午後二時十九分散會

明治四十三年二月二十三日印刷

明治四十三年二月二十三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局